

Ⅲ 埋蔵文化財事業

1 市内遺跡発掘調査事業（補助事業）

国・県の補助金を受け、埋蔵文化財の発掘調査（現地調査・資料整理）を以下のとおり実施した。

（1） 史跡「大鹿窪遺跡」（現地調査）

所在地：富士宮市大鹿窪字東村 1543、1544

期 間：平成 28 年 10 月 3 日から

平成 28 年 12 月 28 日まで

面 積：実掘面積約 340 m²

（包含層掘削面積約 48 m²）

目 的：史跡「大鹿窪遺跡」整備に伴う発掘調査
《遺跡の概要》

大鹿窪遺跡は、西山本門寺北西約 2 km の芝川東岸の微高地に位置する縄文時代草創期～早期の集落遺跡である。県営中山間地域総合整備事業の圃場（ほじょう）整備に伴い、平成 13 年に芝川町教育委員会によって調査が行われた結果、国内で数少ない縄文時代草創期の集落遺跡が確認され、その重要性から、平成 20 年に国指定史跡となった。

過去の発掘調査によって、この時期では国内最多の 14 基の住居跡が確認され、土器・石器が 26,000 点余り出土している。

《主な遺構・遺物》

縄文 遺構：竪穴住居

遺物：土器・石器

《調査の成果》

保存管理計画地区区分 A 地区中央部および西部に 5 箇所の特レンチを設定し、調査を行った。特レンチ 1・特レンチ 3 では、竪穴住居と考えられる遺構が検出された。特レンチ 4・特レンチ 5 では、特レンチ中央部・東側に向かって落ち込んでいる谷状地形が確認された。遺物は、主に特レンチ 1～3 から縄文時代草創期～早期の土器・石器が出土した。

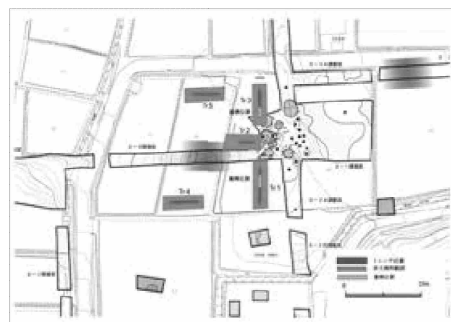


図 1 位置図（S=1/2500）



写真 25 トレンチ 3 遺構検出状況



写真 26 トレンチ 1 遺物出土状況

2 発掘調査報告書作成

富士宮市教育委員会が平成 19 年度に実施した箕輪 A 遺跡発掘調査（工事立会）と大室遺跡寄贈資料、平成 22 年度に実施した柚野辻遺跡確認調査、旧芝川町ならびに市立柚野小学校所蔵の柚野辻遺跡関係資料をまとめた報告書、『富士宮市の遺跡 VI』を刊行しました。

（1） 箕輪 A 遺跡

所在地：富士宮市大岩 1302-2

期 間：平成 19 年 11 月 12 日から
平成 19 年 12 月 25 日まで

面 積：約 190 m²

目 的：農地保全整備事業

《遺跡の概要》

丘陵末端で標高 250m 付近の舌状台地上と、それを取りまく標高 220m 付近の根方部に馬蹄形に広がる絶好の陽だまりの地で、東西 500m、南北 300m の広い包蔵範囲からは、戦前より豊富な遺物の出土が伝えられている。

《主な遺構・遺物》

弥生 遺物：土器・石器ほか

《調査の成果》

「平成 19 年農地保全整備（特殊土壌）村山 3 期地区 12 号承水路 2 工事」に伴う埋蔵文化財発掘調査である。路幅およそ 1.5～2.0m の立会調査実施区は、現況の水路敷設工事やマサ抜きなどによる土壌改良が著しく、耕作土下は大半が古富士泥流上部の黄褐色ローム質土まで掘削されており、遺構を確認することはなかった。耕作土中より縄文土器・石器他コンテナ箱 1 箱を得た。

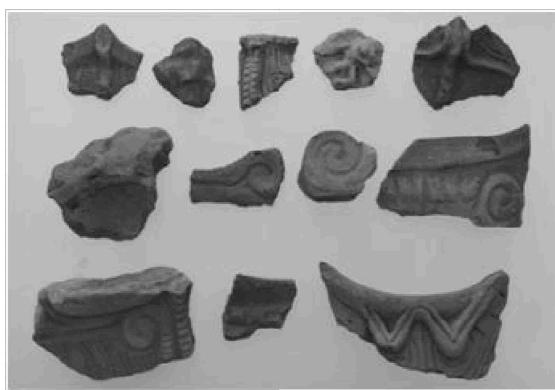


写真 28 出土遺物（縄文土器）



写真 27 発掘調査報告書



図 2 位置図 (S=1/10000)

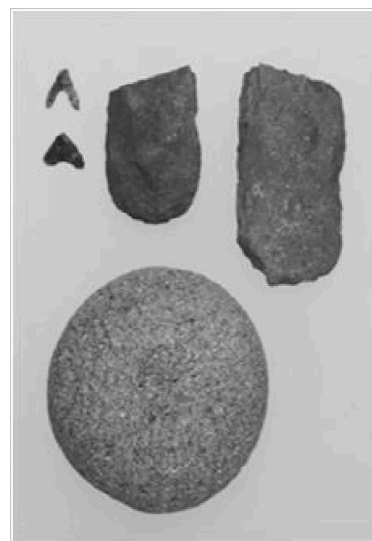


写真 29 出土遺物（石器）

(2) 大室遺跡

所在地：富士宮市小泉 1464-4 ほか

経緯：畑地耕作者採集

《遺跡の概要》

遺跡は、富士山から下る南向き緩斜面の標高 175m 付近の微高地に東西 120m、南北 300m の範囲で存在し、遺跡の東西には中沢川と大沢川が南流する。南辺に三ッ室遺跡、東辺に神祖遺跡、大沢川を挟んで峯石遺跡、南に接して丸ヶ谷戸遺跡が存在するなど、本市の最大の遺跡密集地帯で、遺跡中央には市指定史跡「大室古墳」が位置している。

《主な遺構・遺物》

遺物：土器・石器

《調査の成果》

包蔵地の中央に在住する遠藤敏男氏により多くの遺物が採集されており、平成 3 年度ならびに平成 12 年度実施された遺跡分布調査においては採集遺物の寄贈を受け、平成 12 年度富士宮市遺跡詳細分布調査報告書『富士宮市の遺跡Ⅱ』に資料が報告されている。平成 20 年、平成 28 年に再寄贈され、今回の報告の主体となる。



図 3 位置図 (S=1/10000)

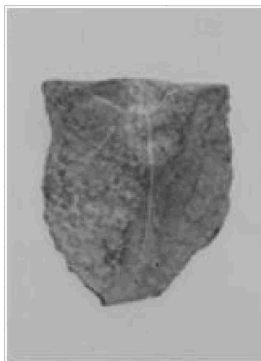


写真 30 寄贈遺物（石器）

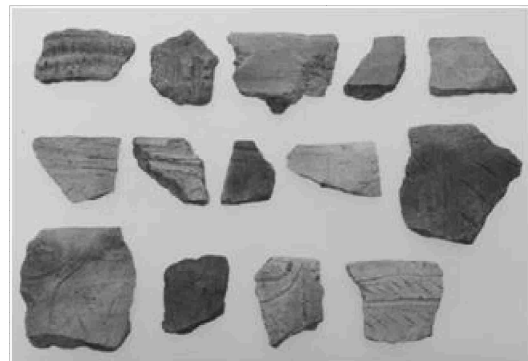


写真 31 寄贈遺物（縄文土器）

(3) 柚野辻遺跡

所在地：富士宮市下柚野 336-9

期間：平成 22 年 6 月 15 日から
平成 22 年 6 月 18 日まで

面積：約 190 m²

経緯：駐車場舗装工事

表採資料

出土地点不明資料

《遺跡の概要》

遺跡は芝川が上野地区から下って、広く沖積地や河岸段丘を展開して南に開口する U 状の丘陵裾部に群立



図 4 位置図 (S=1/10000)

する遺跡群の右岸南側に位置する。天子山地支脈から東西に延びる舌状の丘陵で、標高 207.8mの市立柚野小学校を中心に、芝川河岸の標高 190m付近まで、東西 450m、南北 150mの範囲が推定されている。

《主な遺構・遺物》

遺物：土器・石器

《調査の成果》

平成 22 年 3 月 22 日の富士宮市・芝川町の合併後、富士宮市教委によって消防団詰所横の駐車場舗装工事に伴う確認調査が同年 6 月 15～18 日に実施され、対象面積約 650 m²のうち、21 m²の確認トレンチから縄文中・後期の遺物を得た。

その他、望月一雄氏が庭先で表採した寄贈資料と、旧芝川町より受け継いだ出土地点不明資料を併せて報告した。

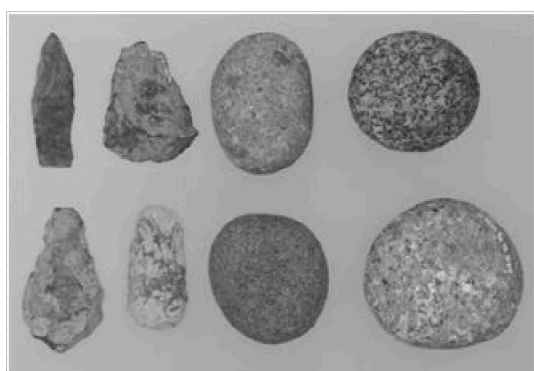


写真 32 寄贈遺物（石器）



写真 33 寄贈遺物（縄文土器）

3 開発行為に伴う試掘・確認調査

開発行為に伴う埋蔵文化財の試掘・確認調査を以下のとおり行った。

表 3 開発行為に伴う埋蔵文化財の試掘・確認調査一覧表

番号	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	時代	主な遺構	主な遺物
1	時田遺跡	大岩 204-1	H28. 4. 13	10.0 m ²	縄文・古墳	なし	なし
2	柚野和平遺跡	上柚野 527	H28. 4. 25	4.5 m ²	縄文・弥生・古墳	なし	なし
3	谷外遺跡	沼久保 570	H28. 6. 14	7.5 m ²	縄文・古墳	なし	なし
4	丸ヶ谷戸遺跡	大岩 724-1 ほか 8 筆	H28. 7. 12 ～7. 13	62.0 m ²	縄文・弥生・古墳・中世	なし	なし
5	大中里坂下遺跡	大中里 871-2・29	H28. 7. 15	22.0 m ²	縄文・古墳	なし	縄文土器 弥生土器
6	若宮遺跡	小泉 2348-22 他	H28. 8. 17	3.6 m ²	縄文・弥生	なし	なし

7	代官屋敷遺跡	小泉 2245-5 他	H28. 8. 23	2.6 m ²	縄文・古墳	なし	なし
8	野中中村遺跡	野中中村 857-2	H28. 10. 4	3.0 m ²	縄文・弥生・古墳	なし	なし
9	宝田遺跡	大岩字宝田 358-1	H28. 10. 11	3.0 m ²	縄文・古墳・中世・近世	なし	なし
10	権現遺跡	小泉字権現 221	H28. 10. 13	3.0 m ²	縄文・古墳・奈良	なし	なし
11	内久子遺跡	黒田字内久子 136 番 4, 5	H28. 11. 24	3.0 m ²	弥生～古墳	なし	なし
12	代官屋敷遺跡	小泉 2060-9 の一部	H28. 12. 6	4.5 m ²	縄文・古墳	なし	なし
13	大中里坂上遺跡	大中里 1569-1 ほか	H28. 12. 19～20	4.5 m ²	縄文	なし	なし
14	二ノ宮遺跡	豊町 1581	H29. 2. 2	6.0 m ²	古墳・奈良	なし	なし
15	山本船久保遺跡	山本字船久保 957-1 ほか	H29. 2. 2	8.0 m ²	弥生・古墳	なし	なし
16	寺内遺跡	小泉字寺ノ前 1728-4 ほか	H29. 3. 7	45.0 m ²	縄文・古墳	なし	なし
17	代官屋敷遺跡	小泉字飛石 2390-1 ほか	H29. 3. 22	15.0 m ²	縄文・古墳	なし	なし
18	貴船町遺跡	西町 632 番 2, 3, 5, 1	H29. 3. 27	8.0 m ²	弥生	なし	なし

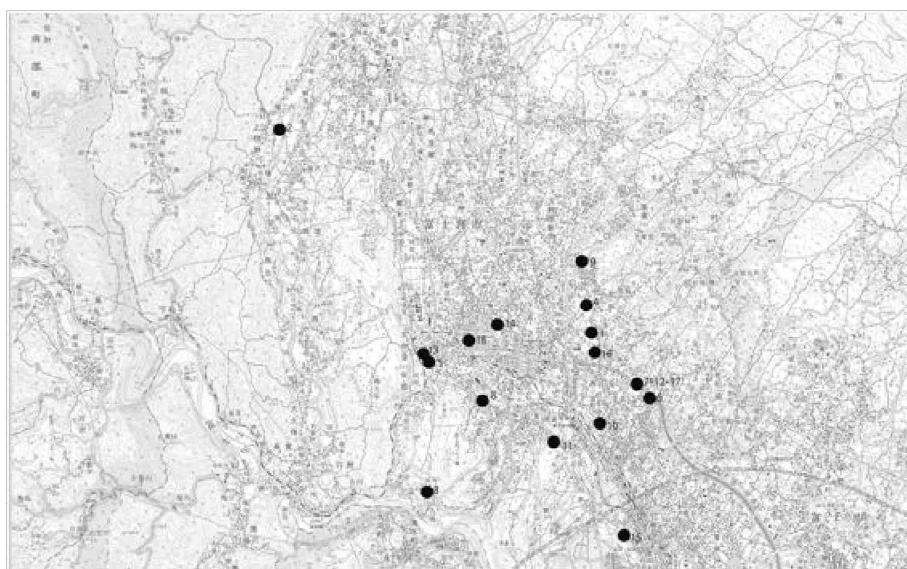


図5 確認調査実施箇所位置図 (S=1/50000)

(1) 大中里坂下遺跡

《遺跡の概要》

市内南西部の羽鮒丘陵と星山丘陵が接する北向きの緩斜面にある。大中里保育園北側一体を埋蔵文化財包蔵地とし、滝戸遺跡と並ぶ有力遺跡である。平成 16 年の発掘調査では多量の縄文土器・弥生土器・土師器が出土した。

《調査の概要》

集合住宅の建設に伴う事前の確認調査で、トレンチ 2 本を設定して掘削を行った。

《主な遺構・遺物》

なし

《調査の成果》

対象地は遺跡の北東端に位置し、現状耕作地である。トレンチを 2 箇所設定し調査を行った。田の床土の下は河川氾濫の堆積層や、黒褐色土との混じり層であり、標準的な包含層の堆積ではない。トレンチ 1 からは弥生土器片と縄文土器片が同一層から混在して出土している。トレンチ 2 では、最下層のシルト層からトレンチ床面で縄文土器が出土した。

当該地は、河川の氾濫域であり、標準土層堆積ではなく、出土した遺物は、南側の丘陵部からの流れ込みで、氾濫土と混ざり合ったものと考えられる。



写真 34 トレンチ 1 完掘状況



写真 35 トレンチ 2 完掘状況

4 富士宮市埋蔵文化財センター

発掘調査で出土した遺物を収蔵保管し、整理作業を行っている。また、展示室では市内の遺跡・史跡の展示をしている。

(1) 施設概要

所在地：富士宮市長貫 747-1

電話番号：0544-65-5151

FAX番号：0544-65-2933

駐 車 場：50 台

開 館 日：平日（祝日・年末年始休館、土・
日曜日は団体のみ（要事前連絡））

開館時間：9:00～17:00

見 学 料：無料

展示内容：旧石器時代から中世・近世の各
時代出土資料、市内主要遺跡の紹
介、史跡富士山関連遺跡発掘調査
出土資料



写真 36 展示室

（2）企画展示

埋蔵文化財センター開館2周年・富士山世界文化遺産登録3周年記念「富士宮の遺跡」展（巻末資料 i）

期 間：平成28年6月20日（月）～26日（日）

内 容：富士宮市の遺跡の紹介を、遺物展示およびパネル展示を中心に行った。

（3）関連講座

埋蔵文化財センター開館2周年・富士山世界文化遺産登録3周年記念「富士宮の遺跡」展（巻末資料 i）

期 間：平成28年6月25日（土）14:00～（埋蔵文化財センター講座室）

内 容：文化課学芸員による「富士宮の遺跡の発掘と成果」の講座を開催した。



写真 37 企画展示



写真 38 関連講座

（4）現地説明会

「柚野の里まつり」にて、平成28年度大鹿窪遺跡発掘調査の出土遺物の展示及び現地説明会を行った。（巻末資料 ii）

期 間：平成28年11月26日（土）10時～・14時～（現地公開は10時～16時）

内 容：検出遺構の公開説明及び出土資料の展示説明を行った。

IV 郷土資料館事業

1 展示

(1) 常設展示

富士山の信仰、富士山麓の動物・自然などの常設展示を行った。

(2) 企画展示

ア 「大宮・村山口登山道」展（巻末資料iii）

期 間：平成 28 年 7 月 23 日（土）から平成 28 年 11 月 13 日（日）まで

内 容：大宮・村山口登山道の歴史と現在の富士登山について紹介。

イ 「わがまち 懐かしの風景」展（巻末資料iv）

期 間：平成 28 年 12 月 3 日（土）から平成 29 年 2 月 26 日（日）まで

内 容：「まちの美術家」である内藤修次氏の作品を通し、懐かしい富士宮の風景を紹介。

ウ 「食の民具」展（巻末資料v）

期 間：平成 29 年 3 月 18 日（土）から平成 29 年 6 月 25 日（日）まで

内 容：生活に直結する「食」に関する民具を通して、色々な場面での食について紹介。



写真 39 「大宮・村山口登山道」展



写真 40 「わがまち 懐かしの風景」展

(3) その他の展示

ア 長屋門「歴史の館」

長屋門「歴史の館」では、「絹本著色富士曼荼羅図」の複製の展示や、富士宮市の歴史年表、世界遺産構成資産の紹介パネルなどを展示している。

場 所：富士宮市大宮町 6-22

開館時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分

休 館 日：毎週木曜日、年末年始

入 館 料：無料

(4) 展示会関連事業

ア 「庚申信仰」展関連企画・歩く博物館探索会（巻末資料 vi）

日 時：平成 28 年 5 月 28 日（土）

場 所：富丘地区「富丘の庚申塔をめぐる」

講 師：郷土資料館長 渡井一信

参加者：31 名

イ 展示解説

各企画展示において、担当学芸員による展示解説を実施した。

表 4 展示解説実施一覧

展示会名	実施日	担当
「大宮・村山口登山道」展	平成 28 年 8 月 20 日	学芸員 松本将太
「わがまち懐かしの風景」展	平成 28 年 12 月 3 日	郷土資料館長 渡井一信
「食の民具展」	平成 29 年 3 月 18 日	嘱託員 志村和恵



写真 41 展示解説
「わがまち 懐かしの風景」展



写真 42 展示解説「食の民具」展

2 資料収集・保存管理

(1) 資料収集

表5 郷土資料収集品一覧

受入月	内容	収集方法
平成28年4月	民俗資料 3点	個人寄贈
5月	民俗資料 9点	個人寄贈
	歴史資料 59点	個人寄贈
6月	歴史資料 2点	個人寄贈
	民俗資料 1点	個人寄贈
7月	民俗資料 5点	個人寄贈
8月	民俗資料 4点	現地採集
9月	民俗資料 24点	個人寄贈
	民俗資料 1点	現地採集
平成29年3月	民俗資料 5点	現地採集

(2) 保存管理

ア 収蔵品くん蒸事業

日時：平成28年11月4日(金)から11月6日(日)まで

場所：被覆くん蒸（埋蔵文化財センター収蔵庫内）（富士宮市長貫747-1） 約20 m³
 埋蔵文化財センター収蔵庫 約600 m³
 埋蔵文化財センター別棟 約550 m³
 柚野収蔵庫（富士宮市下柚野361-1） 約300 m³

内容：埋蔵文化財センター収蔵庫内で、被覆くん蒸法により、薬品名エキヒュームSによる殺虫・殺カビくん蒸を実施した。あわせて、埋蔵文化財センター収蔵庫・同別棟・柚野収蔵庫では、薬品名ブンガノンによる殺虫処理を実施した。
 （施工業者：関東港業株式会社）

3 古文書等解読刊行事業

(1) 旧北山村役場文書刊行事業

旧北山村役場文書（富士宮市教育委員会所蔵）は、旧北山村の地方文書や北山用水関係資料などが含まれ、当時の富士宮市北部地域の生活を知る上で貴重な資料群である。今年度は昨年度に引き続き、古文書の解読作業を行った。

V 歩く博物館事業

1 探索会

(1) 市主催探索会

第1回（巻末資料vi）

日 時：平成28年5月28日（土）

場 所：富丘地区「富丘の庚申塔をめぐるコース」

講 師：渡井一信（郷土資料館館長）

参加者：31名

第2回（巻末資料vii）

日 時：平成28年10月31日（月）

場 所：万野原新田「万野原開墾の歴史コース」

講 師：松本将太（文化課学芸員）

参加者：24名

第3回

日 時：平成29年3月11日（土）

場 所：上柚野・猫沢地区「柚野の里をめぐるコース」

講 師：澤田政彦（歩く博物館解説員）

参加者：37名

「富士山」世界遺産登録3周年記念イベント「まちなか史跡めぐり」

日 時：平成28年6月19日（日）

場 所：特設コース（巻末資料）

講 師：渡井一信

参加者：23名



写真 43 「まちなか史跡めぐり」

富士山本宮浅間大社（本殿）